

プレスリリース

Fujifilm GFX100&Ninja Vで大判 12bit 4K ProRes RAW 収録対応 Ninja V のリリースバージョン無償提供開始

8月28日、オーストラリアのメルボルンにて: Atomos は、Fujifilm GFX100 と Ninja V 5 インチ HDR モニター/レコーダーで HDMI 経由 RAW 収録が可能になったことを発表しました。Ninja V は、最先端の中判カメラ GFX100 の CMOS センサーから 4Kp30 迄の 12bit Apple ProRes RAW 映像を収録します。今回、世界で初めて市販品での中判フォーマット RAW 映像撮影システムをご購入頂けるようになりました。



GFX100、Ninja V、ProRes RAW は、映画製作者に今までになかった新しい撮影方法を提供します。最近、ハリウッドでは、技術特性が異なる高品質なレンズが使用できる大判映像のルックが非常にポピュラーになりました。GFX100 と Ninja V はより手ごろな価格で実現できるようになり、RAW の力強さをフルに活用できます。仕上がり映像は驚くほどの深み、ディテール、最大限のラチチュードがあり、ポストプロダクションで HDR 映像や柔軟性を持たせた SDR (Rec.709)で仕上がるのに最適です。



GFX100 と Ninja V を組み合わせることで、大判カメラシステムを構築できます。軽量なので手持ちで撮影したり、狭いスペースに設置したり、ジンバルで撮影するにも適します。テレビドラマ、インディーズ映画、企業プロダクション、ドキュメンタリー、更には映画でも。GFX100 と、Ninja V を活用すれば通常のフルフレーム撮影の制約に縛られず、独特のルックを得ることができます。



Atomos CEO の Jeromy Young 氏は次のように述べました：「我々の Ninja V と富士フィルムの GFX100 が、今まで成し遂げられなかったサイズとコストで大判センサーでの RAW 映像を提供させて頂くことができました。映画製作をより身近なものにするという、私たちのミッションを継続し、シネマフォトグラファーに所持できるグレードの大型センサービデオカメラで、RAW 撮影をする環境をご用意致しました。我々の HDR テクノロジーに富士フィルム



の長い歴史ある卓越した色彩をセットにし、Apple の ProRes RAW コーデックで取り込める最高の組み合わせです。この素晴らしいセットアップを活用し、映画、テレビ番組、コマーシャルが撮影されることを楽しみにしています」

Ninja V の確かな 5 インチ、1000 ニットの HDR 高輝度ディスプレイにより、GFX100 の RAW 信号を HLG や PQ(HDR10)形式の HDR で表示できます。モニターをタップするだけで、波形モニターなどのツールにアクセスし、拡大表示やピーキングを用いてフォーカスを確認しながら、最適な HDR や SDR 撮影を行えます。

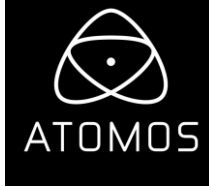


GFX100 で Ninja V に取り込む際、RAW 以外にも 4k30 迄の 10bit、422 ProRes や、DNx で映像を収録することもできます。

映像データは、Ninja V にお求めやすく信頼性が高い AtomX SSD mini SATA ドライブを装着して収録します。

Ninja V の RAW 収録は、またもや ATOMOS のエコシステムをカメラに開放し、HDR、SDR のモニタリングを強化しました。Ninja V で撮影した映像は Atomos Sumo19 や、間もなくリリース予定の Neon シリーズのモニターで、ディレクターに最適な HDR で表示をし、クライアント、フォーカスプルーラーなどオンセットで正確な映像を確認したい様々な方にご利用頂けます。

ProRes RAW は、RAW 映像キャプチャーの新しいスタンダードとして定着し、Fujifilm が加わり HDMI 経由で RAW 出力ができるカメラの数が増え続けています。ProRes RAW は、RAW 映像の視覚とワークフローの利点と、ProRes の驚異的なリアルタイムのパフォーマンスを兼ね備えています。このフォーマットは、映像の LUT を調節したときに、ずば抜けたラチチュードと、ハイライトとシャドーのディテールが発揮されますので、HDR のワークフローに最適です。ProRes RAW と帯域幅が広く圧縮率が低い ProRes RAW HQ を共に対応しています。そして、管



理しやすいファイルサイズは、転送速度が速く、メディア管理や保管がしやすくなります。ProRes RAW は、Final Cut Pro X、Adobe Premiere、Grass Valley Edius に加え、他のカラーコレクションのアプリケーション、ASSIMILATE SCRATCH、Colorfront、FilmLight Baselight にも対応しています。

GFX100 と Ninja V は、既にリリースしました Fujifilm のファームウェア 2.01 と、Ninja V 用に ATOMOS ウェブサイトから無償提供されているアップデート AtomOS V10.53 を使用し最大 4Kp30 の ProRes RAW 収録が行えるようになりました。

Fujifilm GFX100 と Ninja V を使用し、ProRes RAW で撮影した Rodney Charters ASC の『Blacksands』は[こちら](#)をご覧ください。

Atomos について

ATOMOS は制作現場が技術の壁を乗り越え、簡単に最新の 4K や HD を Apple ProRes 収録するためのモニター/レコーダーを提供している企業です。

ATOMOS 製品は、ソーシャルメディア、YouTube、TV、映画と分野を問わず、スピーディーに、より高品質で、より手頃な価格の制作システムを提供します。

ATOMOS はユーザーの皆様を第一に、良心的な価格で製品を造り続けていくことをお約束します。

ATOMOS が独自に開発した映像収録システム AtomOS は、エレガントでありながら、タッチスクリーンで直感的に操作がおこなえるインターフェースです。また、シネマカメラ用に Apple ProRes RAW 収録する機能を世界に先駆け提供しています。

Atomos はオーストラリアに拠点を置き、アメリカ、日本、中国、イギリス、ドイツにオフィスを持ち、世界規模の販売パートナーネットワークを持っています。

Atomos PR の連絡先

プレス情報と画像のリクエスト

Nicole Caetano | Email: nicole@atomos.com